

家禽学会2012年度春季大会講演目次

(名古屋大学 2012年3月30日)

第1会場

講演 7分
討論 3分

午前の部 (遺伝・育種・繁殖・生理・経営・管理)

○ I-1 ニワトリ始原生殖細胞の低血清培養系樹立と移住能解析

○宮原大地¹・中村隼明²・加藤 淳¹・森 貴史¹・小野珠乙¹・葦澤圭二郎³・田上貴寛³・鏡味 裕¹
(¹信大農・²基生研・³畜草研) (9:00-9:10)

○ I-2 PBS[-]法を用いたニワトリ 5 および 9 日胚からの生殖巣生殖細胞(GGCs)の分離

○中島友紀¹・水野恵理子¹・内藤充²・岡田一男¹・秋葉よしえ¹・田島淳史¹
(¹筑波大生命環境・²生物資源研) (9:10-9:20)

○ I-3 競合法を用いた始原生殖細胞 (PGCs) 移住能力評価法の開発

○水野恵理子¹・桑名貴²・大沼学³・内藤充⁴・中島友紀¹・田島淳史¹
(¹筑波大生命環境 ²II-ACS, UAE ³国立環境研 ⁴生物資源研) (9:20-9:30)

○ I-4 ニホンウズラにおける人工容器培養胚の形態とミネラル含量

○福永一朗¹・佐々木剛¹・安藤元一¹・君羅 好史²・上原万里子²・橋本光一郎¹・小川 博¹
(¹東京農業大学農学部・²東京農業大学応用生物科学部) (9:30-9:40)

○ I-5 代理卵殻を用いたコリンウズラ胚培養法の樹立とコリンウズラ、ウズラ異科間キメラ作出の試み

○加藤淳¹・杉山礼央奈¹・鶴田祐理¹・宮原大地¹・渥美優介²・藤原哲³・鏡味裕¹・小野珠乙¹
(¹信大農・²名大 ABRC・³日生研) (9:40-9:50)

○ I-6 ICSI-SMGT ウズラ胚作出における精子処理の効果

○佐藤暁¹・笹浪知宏¹・小野珠乙²・島田清司³・水島秀成¹
(¹静大農・²信州大農・³ソウル大 WCU) (9:50-10:00)

○ I-7 大シャモおよび白色プリマスロックにおける肉質分析

○大原 健¹・高山政洋¹・河口友美^{1,2}・荒川史博²・井原安洋²・吉田 農¹・白石純一³・谷澤 宏¹・小椋修平¹・大石泰之²・森松文毅²・豊後貴嗣^{1,4}・西堀正英^{1,4}・都築政起^{1,4}
(¹広大院生物圏科学・²日本ハム中研・³北里大一般教育・⁴広大 J A B) (10:00-10:10)

- I-8 LED 照明色が肉用名古屋種の生産性および行動に及ぼす影響
 ○井田雄三¹・渡邊久子²・中村明弘¹・大口秀司¹・内田正起¹ (¹愛知農総試・²愛知県畜総セ)
 (10:10-10:20)
- I-9 家禽ヒヨコの次世代育成技術を目指した早期情動獲得過程の定量解析
 ○三村喬生・中村俊・小柴満美子 (東京農工大学院・生命工)
 (10:20-10:30)
- 休憩 (10 分) (10:30-10:40)
- I-10 ブロイラーの脛骨軟骨異形成症における軟骨細胞の細胞死
 ○池田 祥¹・鈴木敏彦²・杉山稔恵³ (¹新潟大院自然研・²富山県立大・³新潟大農) (10:40-10:50)
- I-11 ニワトリの下垂体後葉ホルモン分泌におよぼす性ステロイドホルモンおよびプロスタグランジン F_{2α} の効果
 ○野澤更紗・川島光夫 (岐阜大大学院応用生物科学研究科)
 (10:50-11:00)
- I-12 ニワトリ下部卵管におけるタイト結合分子「クローディン」の発現の産卵期と休産鶏の差及び性ステロイドによる誘導
 ○バンバン アリヤディ・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)
 (11:00-11:10)
- I-13 ニワトリ卵管の CpG-オリゴ DNA による炎症性サイトカインと抗菌ペプチドの誘導性
 ○園田由佳・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)
 (11:10-11:20)
- I-14 名古屋種の新卵用系統「NG5」の造成
 ○中村明弘・長尾健二・内田正起 (愛知農総試)
 (11:20-11:30)
- I-15 特別天然記念物「土佐のオナガドリ」の遺伝的集団構造の変化
 ○岡 孝夫^{1,2}・只野 亮^{1,3}・後藤達彦^{2,4}・白石純一⁵・長坂 直比路^{1,2,6}・豊後貴嗣^{1,2}・前田照夫^{1,2}・西堀正英^{1,2}・都築政起^{1,2} (¹広大院生物圏・²広大 JAB-PRC・³岐大応用生物・⁴国立遺伝研・⁵北里大一般教育・⁶高知畜試)
 (11:30-11:40)
- I-16 日本在来鶏 38 集団の遺伝的多様性と集団相互の遺伝的分化
 ○只野 亮¹・都築政起^{2,3} (¹岐阜大応用生物・²広島大院生物圏・³広島大 JAB)
 (11:40-11:50)
- 休憩(70分) (11:50-13:00)
- 総会 (60 分) (13:00-14:00)

学会賞・奨励賞授与式及び受賞者講演・優秀発表賞授与式(45分) (14:00-14:45)

休憩 (15分) (14:45-15:00)

午後の部 (遺伝・育種・繁殖・生理・畜産物利用)

I -17 比内鶏品種内交雑家系におけるモチリン受容体遺伝子のハプロタイプと発育形質との関連性
○高橋秀彰¹・力丸宗弘^{2・4}・高橋大希²・小松恵²・上本吉伸³・鈴木啓一⁴
(¹畜草研・²秋田農技セ畜試・³家畜改良セ・⁴東北大院農) (15:00-15:10)

I -18 比内鶏 DNA 識別マーカーを用いた生殖系列キメラニワトリの判別
○力丸宗弘¹・伊藤なつき²・中村隼明³・高橋大希¹・小野愛美²・小松恵¹・松原和衛²
(¹秋田農技セ畜試・²岩手大農・³基生研) (15:10-15:20)

I -19 ロードアイランドレッド種における肉斑出現頻度と関連する DNA マーカーの探索
○奥村友美・上本吉伸・大竹剛・佐藤周史・小林栄治 (家畜改セ) (15:20-15:30)

I -20 基石羽装(*mo*)ならびに新奇劣性白色羽装(*mlw*)との対立性検定ならびに原因遺伝子変異の同定
○木下圭司¹⁴・水谷 誠¹・並河鷹夫¹²・秋山豊子³・石川 明²・都築政起⁴・松田洋一¹²
(¹名大院生命農附鳥セ・²名大院生命農・³慶大・⁴広大院生物圏科) (15:30-15:40)

I -21 ニワトリとウズラの PCR による識別と生殖系列キメラ胚の作出
○内藤 充¹・春海 隆¹・桑名 貴² (¹生物研・²II-ACS, UAE) (15:40-15:50)

I -22 培養始原生殖細胞を用いた遺伝子改変とニワトリ初期胚への移植
○大石勲¹・吉井京子¹・Sungtae Kim²・Juan Carlos Izpisua Belmonte³・蕪澤圭二郎⁴・田上貴寛⁴
(¹産総研・²Korea Univ.・³Salk Inst.・⁴畜草研) (15:50-16:00)

I -23 産卵鶏卵胞におけるβディフェンシン発現に及ぼすリポ多糖と炎症性サイトカインの影響
モハメド アブデルサラム・磯部直樹・○吉村幸則 (広大院生物圏) (16:00-16:10)

I -24 ウズラ子宮膈移行部の抽出物が精子の運動に及ぼす影響
○笹浪知宏・松崎芽衣・水島秀成 (静岡大学農学部) (16:10-16:20)

○のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。

第2会場

講演 7分
討論 3分

午前の部 (栄養・飼料・生理・畜産物利用)

- II-1 醤油粕等発酵物の給与が鶏肉及び鶏卵生産に及ぼす影響
○朴祐理子¹・上曾山博¹・伊藤丈直²・中井美貴²・本田和久¹・長谷川信¹ (¹神戸大院農・²神戸大農)
(9:00-9:10)
- II-2 ニワトリヒナにおける飼料用米の消化促進に関する研究
○山長聖和・古瀬充宏 (九大院・生資環)
(9:10-9:20)
- II-3 植物性油脂を多く含む全粒籾米飼料給与により肉用鶏の成長は低下する
○伊藤千晶・南都文香・神園巴美・松枝朝子・喜久里基・豊水正昭 (東北大院農)
(9:20-9:30)
- II-4 慢性暑熱下における鶏小腸粘膜のミトコンドリア代謝応答の組織特異性ならびにグルタミンおよびグルタミン酸同時給与による暑熱ストレス緩和作用の検証
○中山泰史・喜久里基・須藤翔太・松枝朝子・豊水正昭 (東北大院農)
(9:30-9:40)
- II-5 トリプトファン過剰飼料を給与したニワトリにおける血中トリプトファン濃度と糖化トリプトファン化合物濃度の関係
○西間木良輔・梶田有紀・喜多一美 (岩手大農)
(9:40-9:50)
- II-6 穀物タンパク質のトリブシン消化産物が小腸からのグルコースおよびアミノ酸吸収に及ぼす影響
○伊藤謙・喜多一美 (岩手大農)
(9:50-10:00)
- II-7 リジン欠乏飼料摂取ヒナにリジン溶液を投与すると、視床下部腹内側核ドーパミンと摂食量を回復させる
○モハマッド-ラシェドル-アラム^{1,2}・吉澤史昭²・菅原邦生² (¹東京農工大連農・²宇都宮大農)
(10:00-10:10)
- II-8 餌付け飼料への分岐鎖アミノ酸添加はブロイラー初生ヒナの骨格筋分化を制御して生産成績を改善する
○近藤良太¹・松下浩一²・鎌田壽彦³・佐藤幹¹ (¹農工大院農 ²山梨畜試 ³ヤマザキ学園大学)
(10:10-10:20)
- 休憩 (10分)
(10:20-10:30)

- Ⅱ-9 中枢インスリンシグナルを介した末梢アミノ酸代謝調節
 ○高脇美南¹・中斉えり子¹・谷澤 宏¹・白石純一²・河上真一^{1,3}・豊後貴嗣^{1,3}
 (¹ 広大院生物圏・² 北里大一般教育・³ 広大 JAB-PRC) (10:30-10:40)
- Ⅱ-10 摂食・探索行動の誘起がニワトリヒナ中枢モノアミン濃度に及ぼす影響
 ○中斉えり子¹・高脇美南¹・谷澤宏¹・河上真一^{1,2}・豊後貴嗣^{1,2} (¹ 広大院生物圏・² 広大 JAB-PRC)
 (10:40-10:50)
- Ⅱ-11 ニワトリ GH 遺伝子のレプチン応答における Pit-1 転写活性領域の機能解析
 ○村瀬大輔^{1,2}・後村進²・大久保武² (¹ 東京農工院連合農・² 茨城大学農) (10:50-11:00)
- Ⅱ-12 日本鶏およびコマーシャル鶏ヒナの体温調節反応に及ぼす暑熱感作処理の影響
 ○谷澤 宏¹・高脇美南¹・中斉えり子¹・白石純一²・河上真一^{1,3}・都築政起^{1,3}・豊後貴嗣^{1,3}
 (¹ 広大院生物圏・² 北里大一般教育・³ 広大 JAB-PRC) (11:00-11:10)
- Ⅱ-13 組換え型ウズラ IgY-Fc を用いた卵黄への輸送に必要とされる Fc アミノ酸残基の探索
 ○瀧本拓央・土井香澄・無漏田梨恵・小林美里・堀尾文彦・村井篤嗣 (名大院生命農) (11:10-11:20)
- Ⅱ-14 米ぬか油のブロイラー初生ヒナへの給与はその後の増体を改善する
 佐藤幹¹・岩田直也¹・鎌田壽彦² (¹ 東京農工大院農・² ヤマザキ学園大学) (11:20-11:30)
- Ⅱ-15 オリザノールおよびトコトリエノールの鶏筋細胞分化に対する影響
 ○佐藤幹¹・青木充¹・鎌田壽彦² (¹ 東京農工大院農・² ヤマザキ学園大学) (11:30-11:40)
- Ⅱ-16 飼料用粳米給与がブロイラー腸管免疫関連遺伝子発現と血液免疫グロブリン濃度に及ぼす影響
 ○高橋和昭¹・南都文香²・豊水正昭² (¹ 米沢女子短大・² 東北大院農) (11:40-11:50)
- 休憩(70分) (11:50-13:00)
- 総会 (60分) (13:00-14:00)
- 学会賞・奨励賞授与式及び受賞者講演・優秀発表賞授与式(45分) (14:00-14:45)
- 休憩 (15分) (14:45-15:00)

午後の部 (栄養・飼料・生理・疾病・管理)

II-17 人為的ストレスに対する産卵鶏の反応とオレガノ精油の反応緩和効果

○出雲章久¹・安松谷恵子¹・西本 剛² (¹大阪府環農総研・²宮崎大学) (15:00-15:10)

II-18 ニワトリにおける暑熱環境が酸化ストレスとアミノ酸含量に及ぼす影響

○チョードリ ビシュワジット・友永省三・西村正太郎・田畑正志・古瀬充宏 (九大農) (15:10-15:20)

II-19 卵中タウリンがボリスブラウン種卵の孵化時における血中 TBARS 濃度に及ぼす影響

○太田能之・平塚俊光・菅原盛幸 (日獣大応用生命) (15:20-15:30)

II-20 希酸加水分解フスマ給与による産卵鶏の *Salmonella* Enteritidis 感染抑制

○西井真理^{1,2}・安富政治¹・岩間小松¹・谷口 誠² (¹京都農技セ畜セ・²美作大) (15:30-15:40)

II-21 飼料用乳酸菌 *Enterococcus faecium* BIO 株が産卵鶏に及ぼす影響

○斉藤恵子¹・小森 勉¹・横山晃一²・忽那圭子²・出雲章久³・安松谷恵子³
(¹コーキン化学・²目黒研究所・³大阪環農総研) (15:40-15:50)

II-22 平飼い肉用種鶏における量的制限給餌による誘導換羽試験

○佐藤慎一¹・榛澤章三¹・植松亜紀子² (¹家畜改セ・²鳥取農総研) (15:50-16:00)

II-23 動物性タンパク質を給与せずC P レベルを下げた鶏の産卵成績

○太田史生¹・中川一輝¹・宮沢由紀²・堀田絵梨²・渡邊一正¹ (¹AANG・²味の素) (16:00-16:10)

II-24 肉用鶏天草大王の産肉性および脂肪蓄積に及ぼす飼料中へのイグサ粉末添加の影響

○仁木隆博¹・松窪敬介²・家入誠二³・椛田聖孝¹・米田一成¹・荒木朋洋¹・芝田 猛⁴
(¹東海大農・²熊本農研セ畜研・³熊本農研セ草畜研・⁴東海大総農研) (16:10-16:20)

II-25 ブンチョウの歌学習に及ぼす生活音及び給餌環境の影響

○神作宜男・品川遥 (麻布大) (16:20-16:30)

○のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。